

2025年度 ニチキッズひおき清藤保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年2月2日（月）～2月17日（火）
	実施方法	全職員が日々の保育を振り返りながら自己評価を行い、保育の取り組みについて確認した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月24日（火）
	実施方法	自己評価の結果を職員間で共有し、園としての取り組みや今後の課題について話し合いを行った。

項目ごとの評価	
保育理念	子ども一人ひとりの気持ちに寄り添い、安心して過ごせる環境づくりを大切にしながら保育を行っている。日々の関わりの中で子どもの思いや主体性を尊重し、子どもがのびのびと生活できるよう努めた。
子どもの発達援助	子どもの姿を想定した保育計画をもとに日々の保育を行った。散歩などを通して自然に触れる機会を大切にしながら、子どもたちが様々な経験をたのしめるよう取り組んだ。
保護者に対する支援	送迎時のコミュニケーションを大切にし、子どもの様子や成長を丁寧に伝えるよう心掛けた。今後は遠足や夏祭りなどの行事や保護者参加の機会も取り入れ、交流を深めていきたい。
保育を支える組織的基盤	職員間での情報共有や連携を大切にしながら日々の保育に取り組んできた。今後は園内研修や職員会議、短時間のミーティングなどを活用し、保育を振り返る機会や学び合いの時間を充実させていきたい。

総評
今年度は、子ども一人ひとりの気持ちに寄り添い、安心して過ごせる環境づくりを大切に保育を行ってきた。また、散歩などを通して自然に触れる機会を取り入れ、子どもたちがのびのびと生活できるよう取り組んできた。 今後は遠足や夏祭りなど季節を感じられる行事や保護者との交流の機会を大切にするとともに、職員同士で保育を振り返る時間を大切にしながら、よりよい保育環境づくりに取り組んでいく。